

## 【講座のねらい】

「観察、実験を伴う実習による実体験」や講義等を通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する授業の在り方について理解を深め、実践的指導力を高めることで、「探究の過程」を踏まえた授業改善を推進する。

【対象】 中学校理科担当教諭

【定員】 中24名

## 【研修日程・内容】

① 1h

10/8

### 遠隔型研修Ⅰ 「説明・協議」

- 課題の明確化
- STEAM教育との関連性

② 0.5h

10/9～

### オンデマンド型研修 「説明・講義」

- 理科教育の現状と課題
- 授業改善と評価の充実
- 実習のポイント

③ 2日間

(6.5h、6h)

11/6～11/7

### 集合型研修

### 「観察、実験等を行う実習」

- 「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」領域の観察、実験
- 実社会での問題発見・解決

11月～1月

### 職場実践

- 研修の成果を基に自校で行う授業実践

④ 2h

2/3

### 遠隔型研修Ⅱ 「実践交流」

- 実践成果発表及び交流

講師 ①②③④北海道立教育研究所職員、③北海道鶴川高等学校長 柳本 高秀 氏

元理科教育センター次長